

Panasonic®

取扱説明書 小型ビューアー

品番 **CF-VMP01JS**



保証書別添付（『取扱説明書 セットアップガイド』に記載されています）

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（4～5ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

はじめに

本機をパソコンで正しくお使いいただくためには、以下の操作を行う必要があります。

正しくお使い いただくために (準備)

本機を正しくお使いいただくための説明
はじめによくお読みください

- 付属のCD-ROMからディスプレイドライバーをインストールする
※ 本機を使用するには、はじめにドライバーソフトのインストールが必要です



Windows® 7 Ultimate/Professional/Home Premium、
Windows® 8 Pro/Windows® 8、Windows® 8.1 Pro/
Windows® 8.1 に対応

使 う

本機をパソコンに接続する

- 付属 USB ケーブルで本機とパソコンを接続する

常時給電機能付きの USB ポート (次の表示があるポート) に接続してください。



CHARGE

これ以外の USB ポートや USB ハブに接続した場合、投影画面の明るさが制限されるなど、本機の動作が制限される場合があります。

- Microsoft とそのロゴ、Windows、Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Intel、Intel Core、インテルは、米国 Intel Corporation の商標または登録商標です。
- Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- その他の記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。以降各社の、登録商標または商標の記号表記は省略します。

- 本書の記載内容は予告なしに変更される場合があります。

「安全上のご注意」を必ずお読みください

はじめに	はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・	4
	使用許諾書・・・・・・・・・・・・・・・・	6
	正しくお使いいただくために・・・・・・・・	7
	本機の特長・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	付属品のご確認・・・・・・・・・・・・・・・・	9
	本書の表記について・・・・・・・・	10
<hr/>		
準備	お使いいただく前に・・・・・・・・	11
	各部のなまえとはたらき・・・・・・・・	12
	セットアップする前に・・・・・・・・	14
	本機をご使用いただくための手順とながれ	14
	Windowsのバージョンを確認する	15
	付属のソフトウェアについて	16
	セットアップする・・・・・・・・	17
	付属のCD-ROMをCD/DVDドライブにセットする	17
ディスプレイドライバーソフトのインストール	19	
パソコンとの接続／取り外し	23	
<hr/>		
使う	使う・・・・・・・・	24
	本機の基本動作	24
	インジケーター機能について	26
	表示モード(ディスプレイ表示の設定)を変更する	28
	表示画面の解像度を変更する	30
<hr/>		
必要なとき	お手入れ・・・・・・・・	32
	故障かな!?と思ったら	33
	こんな疑問や質問があったら	37
	用語解説／補足説明	40
	仕様	43
	保証とアフターサービス	45
さくいん	46	

はじめに

準備

使う

必要なとき

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を説明しています。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



注意

分解や改造をしない



分解禁止

異物の混入などにより火災の原因になることがあります。

使用中は投影レンズをのぞかない



禁止

投影レンズからは、強い光が出ます。中を直接のぞくと目を痛める原因になることがあります。

スポンジマットなどの柔らかい面の上で使用しない



禁止

内部に熱がこもり、本機の故障、火災ややけどの原因になることがあります。

使用中は投影光を人に向けない



禁止

投影レンズからは、強い光が出ます。投影光を人に向けると目を痛める原因になることがあります。

注意

通風孔（排気 / 吸気）をふさがない



禁止

本機の上に物を載せるなどして通風孔（排気 / 吸気）をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因になることがあります。

長時間直接接触して使用しない



禁止

温度の高い部分に長時間、直接接触していると低温やけど*1の原因になることがあります。

長時間通風孔（排気）からの温風にあたらさない



禁止

低温やけど*1の原因になることがあります。また、通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、やけどなどの原因になります。

異常・故障時は直ちに使用をやめ、専用 USB ケーブルを抜く



そのまま使用すると、火災の原因になることがあります。

- 煙が出ている
- 異臭がする
- 異常に熱い
- 内部に異物が入った
- 破損した

すぐに使用を中止し、販売店へご相談ください。

※1 血流状態が悪い人（血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けているとき）や皮膚感覚が弱い人（高齢者）などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

使用許諾書

第1条 権利

お客さまは、本ソフトウェア（付属のマニュアルやCD-ROMなどに記録または記載された情報のことをいいます）の使用権を得ることはできますが、特許権、著作権またはその他一切の権利は弊社が所有するものであり、お客さまに移転するものではありません。

第2条 第三者の使用

お客さまは、有償あるいは無償を問わず、本ソフトウェアおよびコピーしたものを第三者に譲渡あるいは使用させることはできません。

第3条 コピーの制限

本ソフトウェアのコピーは、保管（バックアップ）を目的とした1回に限定されます。

第4条 使用パソコン

本ソフトウェアは、本機の使用を条件とし、複数のパソコンへインストールすることができます。本機の使用を伴わない場合は使用できません。

第5条 解析、変更または改造

本ソフトウェアの解析、変更または改造などを行わないでください。お客さまの解析、変更または改造により、万一何らかの欠陥またはお客さまに対する損害が生じたとしても弊社および販売店などは一切の保証・責任を負いません。

第6条 アフターサービス

お客さまが使用中、本ソフトウェアに不具合が発生した場合、弊社窓口まで電話でお問い合わせくだされば、お問い合わせの不具合に関して、弊社が知り得た内容の誤り（バグ）や使用方法の改良など必要な情報をお知らせいたします。

第7条 免責

本ソフトウェアに関する弊社および販売店などの責任は、上記第6条に限ります。本ソフトウェアのご使用にあたり生じたお客さまの損害および第三者からのお客さまに対する請求については、弊社および販売店などに故意または重過失がない限り、弊社および販売店などはその責任を負いません。

第8条 合意管轄

本ソフトウェアの使用に関して、訴訟の必要が生じた場合、お客さまおよび弊社は弊社の本社所在地を管轄する裁判所に対してのみ訴えを提起することができるものとします。

第9条 準拠法

本ソフトウェアの使用はあらゆる面において日本国の法律に支配され、かつそれに従って解釈されるものとします。

第10条 輸出管理

お客さまが本ソフトウェアを日本国外に持ち出される場合、国内外の輸出管理に関連する法規を順守してください。

正しくお使いいただくために

使用／保管に適した環境

■ 平らで衝撃、振動、落下のおそれがない安定した場所

落下すると、本体に衝撃が加わり誤動作や故障の原因になります。

■ 使用時の環境

温度：5℃～35℃
湿度：20%RH～80%RH
(結露なきこと)

■ 保管時の環境

温度：-10℃～50℃
湿度：20%RH～80%RH
(結露なきこと)

上記の範囲内であっても、本機の近くでの喫煙や、油を使用する場所、ほこりの多い場所、ノートパソコンの排気口、暖房器や加湿器などの近くでのご使用は、製品の故障や劣化などにより製品寿命が短くなるおそれがあります。

■ 熱のこもらない環境

- 保温性の高いところ(ゴムやスポンジマット、布団の上など)での使用は避け、スチール製の事務机など放熱性が優れた場所でお使いください。
- 放熱の妨げとなりますので、タオルやソフトケースなどで覆わずにお使いください。

パソコンへの接続

パソコン本体、本機、ケーブルなどの故障を防ぐため、次の点に注意してください。

■ 必ず、付属の専用 USB ケーブルを使用してください。

■ コネクターの形状、向きに注意して、正しく接続してください。

■ 接続しにくい場合は無理に挿し込まず、もう一度コネクターの形状、向きなどを確認してください。

■ ケーブルの抜き挿しはプラグを持って行い、ケーブルを強く引っ張ったりしないでください。

持ち運ぶとき

本機の故障などを防ぐため、次の点に注意してください。

■ スタンドやカバーは必ず閉じてください。

■ 投影レンズには傷や汚れが付かないようにしてください。

■ ケーブルや三脚を取り付けたまま持ち運んだりしないでください。

この装置は、クラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

本機の特長

■ シャツの胸ポケットにも収まる軽量コンパクト設計

- 重さ 110 g
- 大きさ 102 (W) × 60 (L) × 22 (H) mm

■ 実用的なレベルの画像サイズと明るさを実現

- 画像サイズ 10 ~ 60 inch (インチ)
- 投影距離 0.37 ~ 2.22 m
- 対応解像度 854 × 480 ~ 1366 × 768 ドット
- 明るさ 最大50ルーメン (3段階調節)
- コントラスト 1000 : 1

■ USBバスパワー動作で外部電源不要

- 専用 USB ケーブルの使用でUSBバスパワーで動作 (常時給電機能付きのUSBポートに接続してください。これ以外のUSBポートやUSBハブに接続した場合、投影画面の明るさが制限されるなど、本機の動作が制限される場合があります)

●●●●●●●●●● 対応パソコン環境について ●●●●●●●●●●

本機を使用するには、下記のパソコン環境が必要です。

対応パソコン※1	常時給電機能付きのUSBポートを搭載したレッツノートシリーズ
対応 OS ※2	● Windows 7 Ultimate / Professional / Home Premium ● Windows 8 Pro / Windows 8 ● Windows 8.1 Pro / Windows 8.1
CPU/GPU	1.6 GHz (Single Core) 以上のCPUを推奨 (動画などを投影するには、動画再生に適したGPUなどが必要です。Intel Atomプロセッサのチップセット統合型グラフィックスGMA500では動作できません。)
メモリー	各 OS の推奨メモリー容量以上
ディスプレイ表示	WVGA (854 × 480 ドット) / 16ビット色 以上
CD/DVD ドライブ	CD-ROMが読めるCD/DVDドライブが必要 (ドライバーインストール、CD-ROM使用時)

※1 常時給電機能付きのUSBポートに接続してください。これ以外のUSBポートやUSBハブに接続した場合、投影画面の明るさが制限されるなど、本機の動作が制限される場合があります

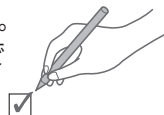
※2 Windows 7については、Service Pack 1以上が必要です。Windows XP、Windows Vistaには対応していません。

注意事項

- 上記の動作環境においても、使用される動画再生などのアプリケーションやコンテンツによっては、著作権保護により正常に投影されない場合があります。

付属品のご確認

ご使用いただくまえに、次のものがそろっているか確認してください。
万一不足の品がありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店まで
ご連絡ください。



付属品

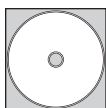
専用 USB ケーブル



三脚用スペーサー



CD-ROM

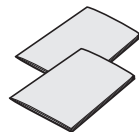


- ディスプレイドライバー
- 本書 (PDF 版 電子マニュアル)



取扱説明書

- セットアップガイド
- 操作ガイド



- 本機の使用を始める前に、必ず「使用許諾書」(☞ 6 ページ)をお読みください。
- イラストは現物と一部異なる場合があります。
- 付属品の内容は予告なく変更される場合があります。

本書の表記について

本書では、特にことわり書きのない場合、以下のように表記しています。

- ことわりがない限り Windows 7、Windows 8、Windows 8.1 を総称して「Windows」と表記し、Windows 8.1 の操作表現で記載しています。
- 手順や画面表示は、「コンピューターの管理者の権限」でログオンした場合の内容で説明しています。標準ユーザーのアカウントで実行できない場合は、「コンピューターの管理者の権限」でログオンして操作してください。
- 専用 USB ケーブルを総称して「USB ケーブル」と表記しています。
- CD/DVD/BD ドライブを総称して「CD/DVD ドライブ」と表記しています。
- アイコン、ボタン、フォルダーなどにポインターを合わせ、マウスの左ボタンを押して離す操作を「クリック」、クリックを素早く2回行うことを「ダブルクリック」と表記しています。
- マウスの右ボタンを押して離す操作を「右クリック」と表記しています。
- アイコン、フォルダーなどにポインターを合わせ、マウスのボタンを押したまま移動し、目的の位置で離す操作を、「ドラッグ&ドロップ」と表記しています。
- アイコン、フォルダーなどにポインターを合わせ、マウスのボタンを押したまま移動する操作を、「ドラッグ」と表記しています。
- アイコンや画像などにポインターを合わせてクリックしシステム認識状態にするを「選択する」または、「選ぶ」と表記しています。
- ダイアログボックスなどのチェックボックス、オプションボタン(ラジオボタン)にポインターを合わせてクリックし、チェックされた状態にするを「チェックする」、「チェックを付ける」と表記し、チェックされていない状態にするを「クリアする」または、「チェックを外す」と表記しています。
- 複数のキーを押す操作を、以下のように表記しています。

表記例：  + 

- 守っていただきたい内容は「お願い」、気をつけていただきたい内容は「お知らせ」として表記しています。

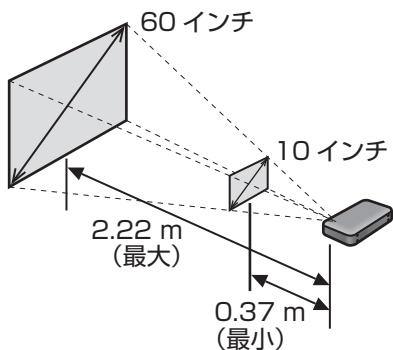
- 本書の内容に関しては、事前に予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部またはすべてを無断転載することを禁止します。
- 本書のイラストや画面は一部実際と異なる場合があります。

Windows 7の正式名称は、Microsoft® Windows® 7 Ultimate operating system、Microsoft® Windows® 7 Professional operating systemまたはMicrosoft® Windows® 7 Premium operating systemです。(以下 Windows 7)

Windows 8の正式名称は、「Microsoft® Windows® 8 Pro (日本語版)」または「Microsoft® Windows® 8 (日本語版)」です。(以下 Windows 8)

Windows 8.1の正式名称は、「Microsoft® Windows® 8.1 Pro (日本語版)」または「Microsoft® Windows® 8.1 (日本語版)」です。(以下 Windows 8.1)

お使いいただく前に



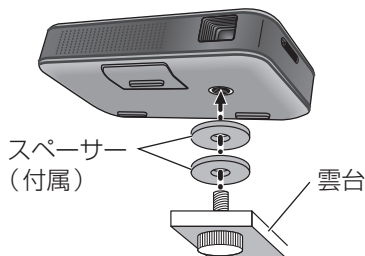
設置と投影サイズ

本機での投影サイズと設置距離は、左図のようになります。設置は保温性の高いところ（ゴムやスポンジマット、布団の上など）での使用は避け、スチール製の事務机など放熱性が優れた、平らで安定した場所でお使いください。

三脚に取り付ける場合

本機と三脚の雲台の間に、付属のスペーサーを入れ、雲台に付いている固定ネジを回して、しっかり固定してください。

固定ネジの長さに合わせてスペーサーの枚数を変えてください。



文字がにじんだりぼやけたりする場合

表示画面の解像度が本機のDLPの解像度よりも大きくなると、自動的に本機のDLPの解像度に合うように画面が変更されて表示されます。

このため、文字がにじんだりぼやけたりするようになりますが、故障ではありません。

文字をにじんだりぼやけたりせずに表示させたいときは、パソコンの表示解像度を変更してお試しください。

(☞ 30ページ)

重要なお知らせ

- お客さまの使用誤り、その他異常な条件下での使用により生じた損害、および本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害について、当社は一切責任を負いません。
- 本機は、医療機器、生命維持装置、その他人命にかかわる機器／装置／システムでの使用を意図しておりません。本機をこれらの機器／装置／システムなどに使用され生じた損害について、当社は一切責任を負いません。
- 本機は、医療診断目的などで画像を表示することを意図しておりません。

廃棄処理について

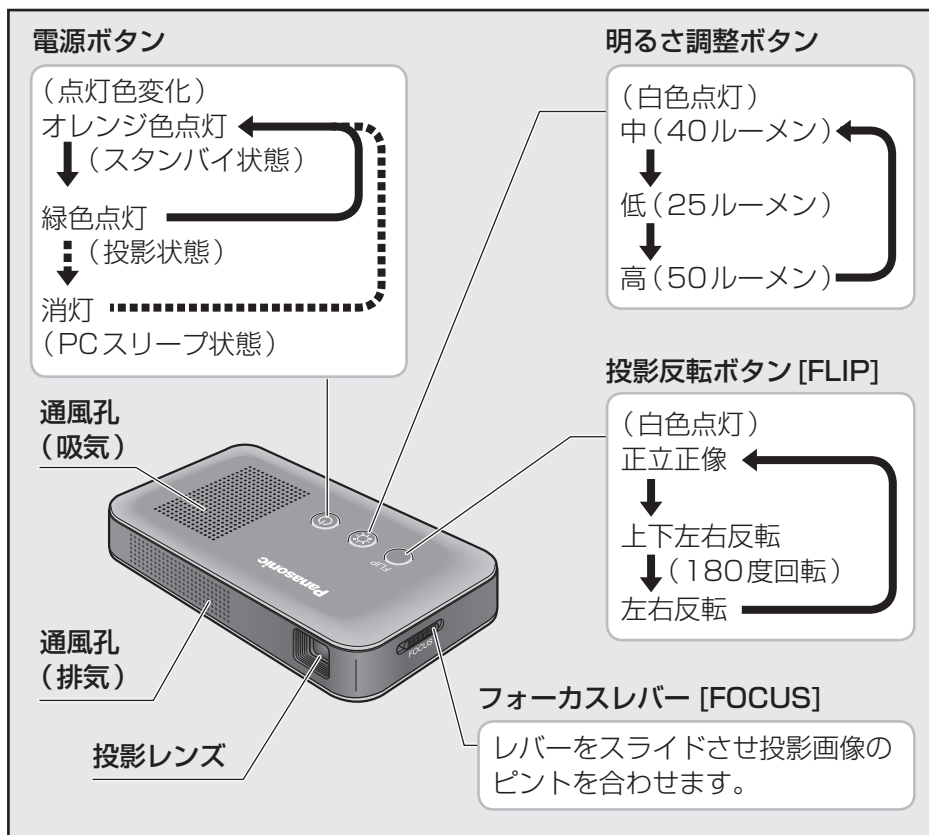


ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報
この記号はヨーロッパ連合内でのみ有効です。
本製品を廃棄したい場合は、日本国内の法律等に従って廃棄処理をしてください。

各部のなまえとはたらき

前面／天面／右側面

■ 各ボタンを押すことで本機の動作モードを切り替えます。



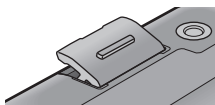
お知らせ

- 本機通電時は明るさ調整ボタン／投影反転ボタンは通常白色点灯します。
- 各ボタン (電源ボタン／明るさ調整ボタン／投影反転ボタン) の点灯表示で、本機の各種動作モードを表示します。(P.26 ページ)

背面／裏面／左側面

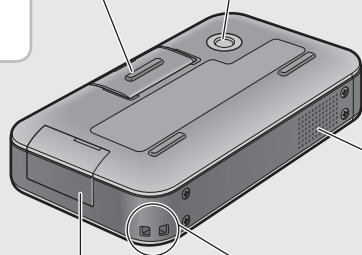
スタンド

スタンドを開くと約5度上向きに投影できます。



三脚取付部

必要に応じて付属の三脚用スペーサーをご使用ください。
(P. 11 ページ)



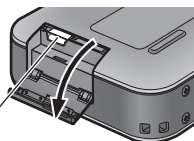
通風孔(排気)

ストラップ取付部

インターフェースカバー [I/F]

I/Fカバーを開くとUSBコネクターがあります。

USB
コネクター



お願い

●本機を三脚に取り付けて使用する場合

三脚によっては固定ネジが長いものがあります。ネジが長い場合は無理に締め付けしないで、本機付属の三脚用スペーサーを間に入れてネジを締めてください。

(無理に締めると故障や破損の原因となる場合があります。)

セットアップする前に

本機をご使用いただくための手順とながれ

お願い

- インストールする場合は、必ず管理者権限 (Administrator) のあるユーザーでログオンして、インストールしてください。

セットアップする前に

- OS (Windows) のバージョンを確認する
- パソコンの対応USBを確認する

参照ページ

15

8

ドライブに CD-ROM をセットする

ドライブに付属の CD-ROM をセットする

17

ドライバーのインストール

ディスプレイドライバーをインストールする

※ インストール後にパソコンの再起動が必要です。

19

本機をパソコンに接続する

本機をパソコンに接続する

23

操作方法の表現は、特にOS表記がない場合、Windows 8.1の表現に合わせています。OSが異なる場合は、ご使用のOS表現に読み替えてください。

Windowsのバージョンを確認する

ご使用パソコンのWindowsのバージョンを確認します。

Windows 8.1の場合

スタート画面の左下の下矢印をクリックして、「Windows システムツール」の[PC]を右クリックし、[プロパティ]をクリックすると、Windowsのバージョンが表示されます。

Windows 8の場合

スタート画面の何も無いところで右クリックし、[すべてのアプリ]をクリックして、「コンピューター」を右クリックし、[プロパティ]をクリックすると、Windowsのバージョンが表示されます。

Windows 7の場合

タスクバーから[スタート]をクリックし、[コンピューター]を右クリックして[プロパティ]をクリックすると、Windowsのバージョンが表示されます。

以下の表示があることを確認してください。

OS	表示内容
Windows 7	Windows 7 Ultimate 32ビットまたは64ビットオペレーティングシステム Service Pack 1 Windows 7 Professional 32ビットまたは64ビットオペレーティングシステム Service Pack 1 Windows 7 Home Premium 32ビットまたは64ビットオペレーティングシステム Service Pack 1
Windows 8	Windows 8 Pro 32ビットまたは64ビットオペレーティングシステム Windows 8 32ビットまたは64ビットオペレーティングシステム
Windows 8.1	Windows 8.1 Pro 32ビットまたは64ビットオペレーティングシステム Windows 8.1 32ビットまたは64ビットオペレーティングシステム

お知らせ

- 本機はWindows XPおよびWindows Vistaには対応していません。

付属のソフトウェアについて

本製品には、以下のソフトが付属されています。（本 CD-ROM に収録）

ディスプレイドライバーソフト

ディスプレイドライバーソフトは本機を使用するのに必要なソフトです。
本機をパソコンに接続する前に、必ずインストールしてください。

「DisplayLink Graphics Adapter Driver」は本機のディスプレイドライバーソフトです。

パソコンに競合するドライバーがある場合は、インストールする前にドライバーの削除が必要となる場合があります。（ドライバーのインストール時に自動的に確認されます。）

セットアップする

付属のCD-ROMをCD/DVDドライブにセットする

本機付属のCD-ROMをCD/DVDドライブにセットしてください。
下記のメニュー画面が表示されます。

CD-ROMが自動起動しメニュー画面が表示される

メニュー画面にある各ボタンをクリックすると、ソフトのインストールやPDF版の取扱説明書などを見ることができます。



お知らせ

- Windowsへのドライバーソフトのインストールやツールの使用は、必ず管理者権限 (Administrator) のあるユーザー名でログオンして実行してください。

準備



はじめにお読みください

PDF版の取扱説明書(本書)です
(Adobe Readerが必要です)

本機用のドライバーソフトです
本機を接続する前に必ずインストールしてください

本機のサポートホームページに接続します
(インターネットの接続環境が必要です)

メニューを終了します

セットアップする

CD-ROMが自動起動しメニューが表示されない場合

下記のような自動再生画面が表示されてメニュー画面が表示されない場合は、以下の操作をしてください。

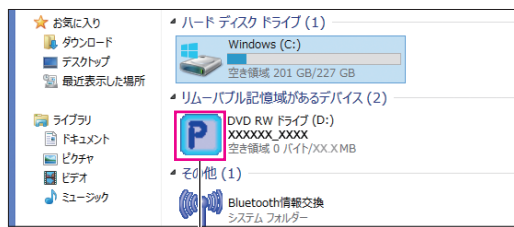
- ① [Asmenu.exeの実行]を選択して **[Enter]** を押す



CD-ROMが自動起動しない場合

CD-ROMが自動起動しない場合は、以下の操作をしてください。

- ① **[Win] + [E]** を押す



CD-ROMアイコン

- ② CD/DVDドライブのCD-ROMアイコンをダブルクリックする

ディスプレイドライバーソフトのインストール

本機をご使用いただくには、ドライバーソフトのインストールが必要です。
(本 CD-ROM に収録)

お願い

- 本機を接続する前に、必ず本機のドライバーソフトをインストールしてください。

お知らせ

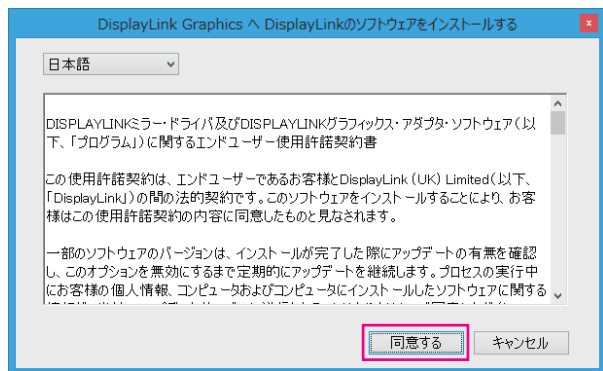
- Windows へのドライバーソフトのインストールは、必ず管理者権限 (Administrator) のあるユーザー名でログオンして実行してください。
- パソコンに競合するドライバーソフトがある場合は、ドライバーの削除が必要となる場合があります。(ドライバーのインストール時に自動的に確認されます。)
- ドライバーソフトのインストール中は、一時的にパソコンの画面が暗くなったり、点滅したりする場合があります。

競合ドライバーがない場合

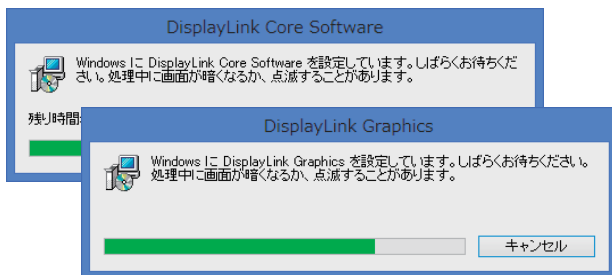
- 1 メニュー画面の [ドライバーインストール] をクリックする
パソコンによっては、[ユーザーアカウント制御] の画面が表示される場合があります。
表示されたら [はい (Y)] をクリックしてください。

セットアップする

2 「エンドユーザー使用許諾契約書」が表示されるので、内容を確認し、[同意する]をクリックする



インストーラーが起動してドライバーソフトがインストールされます。



インストーラー画面が消えれば終了です。

競合ドライバーがある場合

パソコンに競合するドライバーがある場合は、ドライバーの削除が必要となる場合があります。(ドライバーのインストール時に自動的に確認されます。)

1 メニュー画面の[ドライバーインストール]をクリックする

パソコンによっては、[ユーザーアカウント制御]の画面が表示される場合がありますが、そのままインストールの許可を行ってください。(☞ 19ページ)

2 [セットアップ]画面で“共存できないソフトウェアを検出しました”と表示されたら、[共存できないソフトウェアをアンインストール]をクリックする

3 [アンインストール確認]画面が表示されるので、[はい(Y)]をクリックする アンインストールが開始されます。

4 アンインストール終了後に、「再起動の確認画面」が表示されたら「再起動」を実行する

パソコンによってはアンインストールが終わっても「再起動の確認画面」が出ない場合があります。

●Windows 8.1/Windows 8の場合

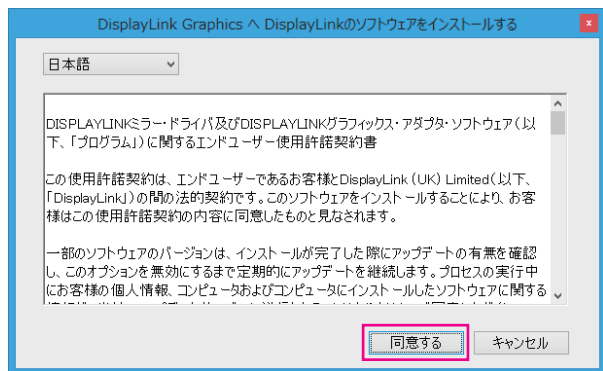
「再起動の確認画面」が出ない場合は、[チャーム]- (設定)-[電源]-[再起動]をクリックして、再起動を行ってください。

●Windows 7の場合

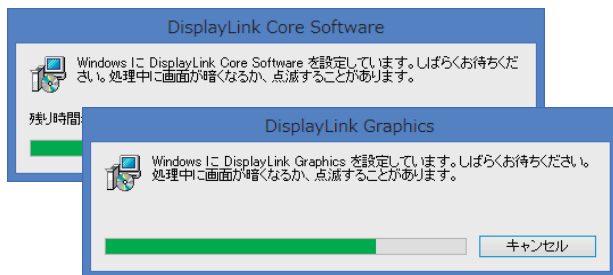
「再起動の確認画面」が出ない場合は、[スタート]から再起動の手順を行ってください。

セットアップする

- 5 再起動後に「エンドユーザー使用許諾契約書」が表示されるので、内容を確認し、[同意する]をクリックする



インストーラーが起動してドライバーソフトがインストールされます。



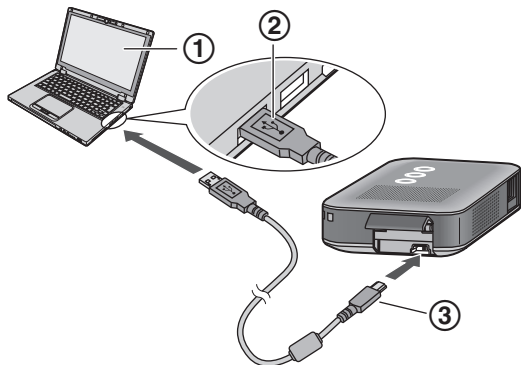
インストーラー画面が消えれば終了です。

準

備

パソコンとの接続／取り外し

本機をパソコンに接続するときは、必ず付属のUSBケーブルをご使用ください。
ケーブルの接続は確実に行ってください。
パソコンからの取り外しは投影を停止したあとで、取り付けと逆の順序で行ってください。



- ① パソコンを起動する
- ② 付属のUSBケーブルのプラグ(大きい方)をパソコンの常時給電機能付きUSBポートに挿し込む
- ③ 付属のUSBケーブルのプラグ(小さい方)を、本機のUSBコネクタに挿し込む

● USBケーブルを抜き挿しすることで、本機の電源は自動的に入／切されます。

お願い

- 本機付属のUSBケーブル以外は使用しないでください。
(本機やパソコン本体の故障の原因となる場合があります。)
- 本機は、パソコンの常時給電機能付きのUSBポートに直接接続してください。これ以外のUSBポートやUSBハブに接続した場合、投影画面の明るさが制限されるなど、本機の動作が制限される場合があります。
- 本機使用后(未使用時)はUSBケーブルを取り外してください。
(本機未使用時でも電力を消費します。)
- 本機が、投影中(電源ボタンが緑色点灯)は、USBケーブルを抜かないでください。(パソコンの操作ができなくなることがあります。操作ができなくなった場合は、パソコンの再起動やリセットを行ってください。)

お知らせ

- 本機を使用される際は、本機単独での使用をお勧めします。
- パソコンが本機を認識する際に、パソコンの画面が暗くなったり、点滅したりする場合があります。
- 本機ではWindowsの一般的なUSB機器における“取り外し操作”は不要です。(本機は、タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックしても取り外し機器としては表示されません。)

準

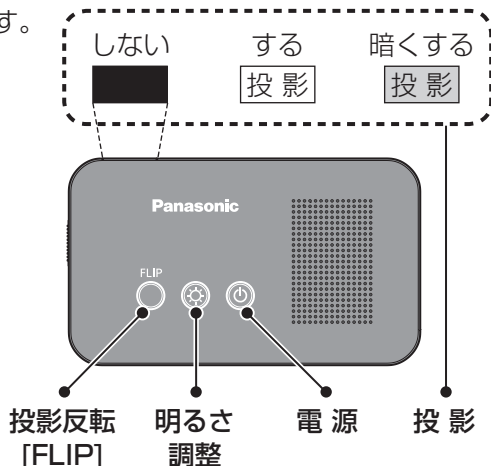
備

本機の基本動作

本機の動作と操作についての説明です。

各ボタンと動作について

本機の上側(天面)にあるボタンと側面にあるレバーの説明です。



パソコンと接続されていないとき



パソコンと接続されたとき

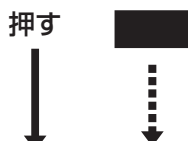
(電源がONになり、スタンバイ状態になります。)

※本機の電源は、パソコン接続に連動して自動的に入/切されます。



電源ボタンを押す

↓ (ボタンを押すと投影されます。もう一度押すと投影を中止し、スタンバイ状態になります。)



投影しているとき

(投影中の電源ボタンは緑色に点灯します。)



明るさ調整ボタンを押す

(ボタンを押すと明るさが変わります。)



投影反転 [FLIP] 明るさ調整 電源 投影

投影反転ボタン [FLIP] を押す
(ボタンを押すと投影画像の向きが変わります。)

押す



白色点灯



白色点灯



綠色点灯

投影



180度回転



左右反転

お願い

- 通風孔 (吸気/排気) はふさがないでください。

(天井などに投影するとき)

(半透過スクリーンに投影し、裏側から見る時)

フォーカスレバー [FOCUS] を前後にスライドさせる
(投影画像のピントを合わせます。)



白色点灯



白色点灯



綠色点灯

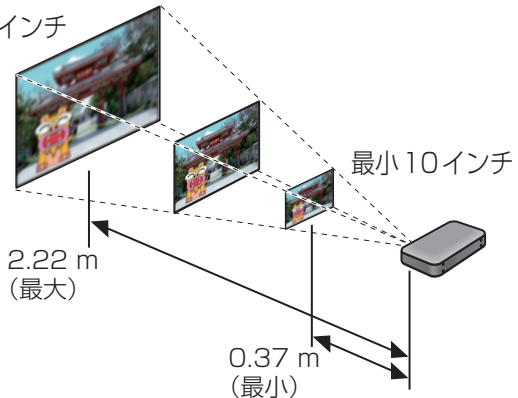
投影



前後にスライド



最大60インチ



お知らせ

- 本機には台形補正機能はありません。
- 投影距離によってもピントの合う位置が変わります。

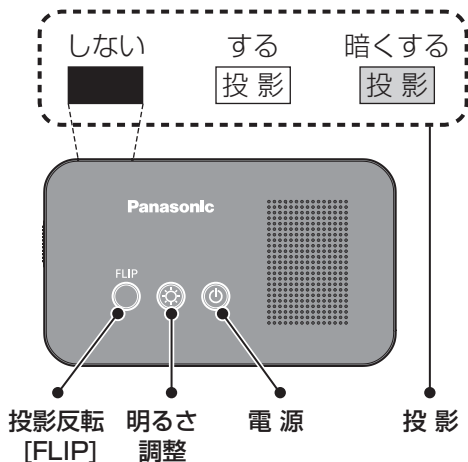
使
う

インジケータ機能について

本機の動作と表示についての説明です。

お知らせ

- 通常の動作状態に復帰するには、USBケーブルを抜き差ししてください。



白色点灯 白色点灯 オレンジ色点灯



約5分後に



消灯

消灯

消灯

スリープ状態

スタンバイ状態で約5分経過すると、スリープ状態（低消費電力化）に移行します。（パソコンがスリープ状態になると本機も連動します。）電源ボタンを押すと、元のスタンバイ状態に復帰します。

白色点灯 白色点灯 赤色点灯



全て消灯し再起動



白色点灯

白色点灯

オレンジ色点灯

投影

バスパワー供給不足状態

USBバスパワーが供給不足の場合は電源ボタンが赤色点灯後、再起動しスタンバイ状態になります。電源ボタンを押すと、自動的に明るさを下げて投影します。（この状態では前の明るさには設定できません。）

投影反転 [FLIP] 明るさ 調整 電源 投影

白色点灯 白色点灯 緑色点灯



投影

高温になると



投影
投影

温度が下がると

白色点灯 白色点灯 緑色点灯



投影

白色点滅 白色点滅 緑色点灯



投影
投影

さらに高温になると



投影
投影

温度が下がると

白色点灯 白色点灯 オレンジ色点灯



投影

高温時の光量低下動作状態

内部が高温になったら、明るさ調整ボタンと投影反転ボタンが点滅し、自動的に明るさを下げます。(温度が下がるまで点滅します。) 温度が下がると点滅から点灯に変わります。(この状態では前の明るさには設定できません。)

高温保護(サーマルダウン)動作状態

内部温度がさらに上昇したら投影を停止、電源ボタンがオレンジ色点灯し、強制冷却を行います。温度が下がると、明るさ調整ボタンと投影反転ボタンが点滅から点灯に変わります。電源ボタンを押すと、投影停止前の明るさで投影します。(この状態では以前の明るさには設定できません。)

表示モード(ディスプレイ表示の設定)を変更する




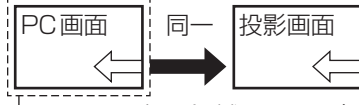
- 4つの表示モードについて(2、3、4はパソコンで設定変更します)
本機とパソコンは、付属のUSBケーブルで確実に接続してください。

お願い



- 本機接続時の表示モードを本機のみ(プロジェクターのみ)で使用される場合は、ノートパソコンのカバー(ディスプレイ)を閉じたり、スリープやスタンバイ状態になる設定にしたりしないでご使用ください。

お知らせ

- 本機接続時の標準表示モードは「拡張」に設定されています。(パソコンの表示画面と同じものを投影するには「複製」に設定します。)用途に応じて表示モードを変更してください。
- 表示モード変更時にパソコンの画面や投影画面が暗くなったり、点滅したりする場合があります。
- パソコンによっては表示モード変更時に、表示画面の縦横比が変わる(図形などがゆがんで見える)場合があります。
- パソコンによっては設定変更後に再起動が必要な場合があります。

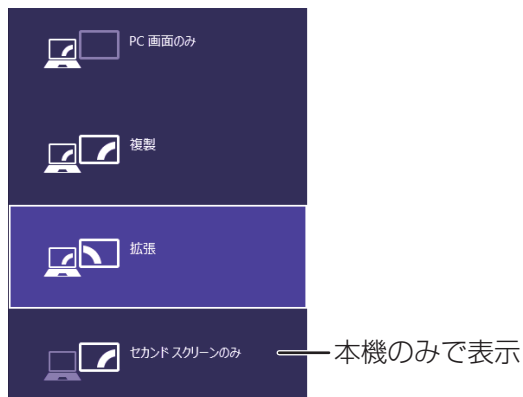
PC(パソコン)のみで表示	本機(プロジェクター)のみで表示
<p>PC画面のみの表示です (通常の使用モードです)</p>  <p>1</p>	<p>PC画面を消して本機のみで表示 します</p>  <p>4</p>
<p>● 本機の標準設定モード</p> <p>パソコンの表示領域を横に拡張し、 PC画面と本機で分割して表示 します(本機の表示は拡張部分)</p>  <p>2</p>	<p>PC画面と同じ画面を本機でも表示 します</p>  <p>3</p>
<p>拡張モード(PCと本機で別表示)</p>	<p>複製モード(PCと本機で同一表示)</p>

Windows 8.1/Windows 8の場合



1  +  を押す

2 表示モードの選択画面で表示モードを選択(クリック)する

    で選択箇所を移動させ  を押しても表示モードを変更できます。



Windows 7の場合

1  +  を押す

2 表示モードの選択画面で表示モードを選択(クリック)する

    で選択箇所を移動させ  を押しても表示モードを変更できます。



表示画面の解像度を変更する

- 本機の表示対応解像度は表示モードにより異なります。
(詳しくは44ページをご覧ください。解像度はパソコンで設定変更します。)
本機とパソコンは、付属のUSBケーブルで確実に接続してください。

「拡張」モードで設定できる解像度

1366×768, 1280×800, 1280×720, 1024×768,
800×600, 854×480

「複製」モードで設定できる解像度

1366×768, 1360×768, 1280×800, 1280×720,
1024×768 他

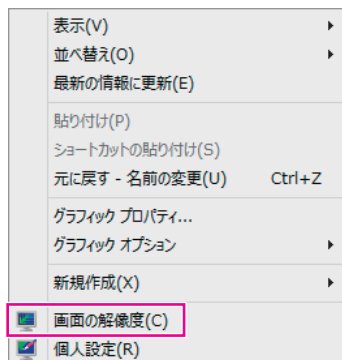
「プロジェクター（本機）のみ」のモードで設定できる解像度

1366×768, 1280×800, 1280×720, 1024×768,
800×600, 854×480

お知らせ

- 本機接続時の標準表示モードは「拡張」に設定されています。
(パソコンの表示画面と同じものを投影するには「複製」に設定します。)
用途に応じて表示モードや解像度を変更してください。
- 表示モードや解像度変更時にパソコンの画面や投影画面が暗くなったり、点滅したりする場合があります。
- パソコンによっては表示モードや解像度変更時に、表示画面の縦横比が変わる(図形などがゆがんで見える)場合があります。
- パソコンによっては設定変更後に再起動が必要な場合があります。
- パソコンによっては本機の表示解像度が、上記と異なる場合があります。

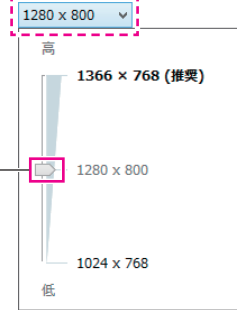
- 1 デスクトップ画面の何も無い部分で
右クリックし、表示されたメニュー
から[画面の解像度]をクリックする



- 2** 設定変更画面が表示されたら、変更するモニター番号を選択し、
[解像度 (R)] をクリックして解像度を変更する
(拡張モード)

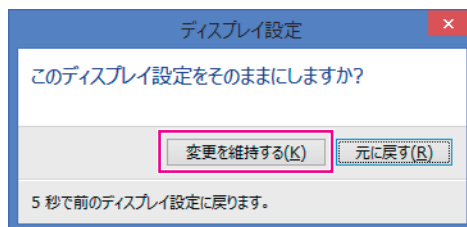


解像度(R):



スライダーを動かして
解像度を変更します。

- 3** [適用 (A)] をクリックし、[ディスプレイ設定] 画面が
表示されたら、[変更を維持する (K)] をクリックする



使
う

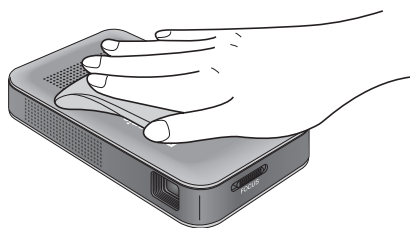
お手入れ

お願い

- 溶剤系クリーナー、静電防止スプレーや薬剤（ベンジン、シンナー、アルコールなど）は使わないでください。変形、変色の原因になります。

■ 本体表面が汚れていたら

柔らかい布でふいてください。



- 本体に汚れが付着した場合は、水または水で薄めた台所用中性洗剤に浸した、柔らかい布をかたく絞って軽く汚れをふき取ってください。
- 中性の台所用洗剤以外（弱アルカリ性洗剤やアルコールなど）を使用すると、塗装面に影響を与えることがあります。

■ レンズが汚れていたら



- 投影レンズのお手入れは、カメラのレンズ用ブローワー（市販品）でお手入れしてください。
- 投影レンズには直接触れないでください。
投影レンズを傷つけたり、レンズ駆動に影響を与えたりすることがあります。

故障かな!?と思ったら

まず、次の表に従って確認してください。それでも直らないときは、「保証とアフターサービス」(☞ 45ページ)をご参照ください。

こんなときには	ここをお調べください
1 本機がパソコンに認識されない、または正常に動作しない	ケーブルが正しく接続されていますか? 正しく接続されているかご確認ください。 ☞ 23ページ
	パソコンへのセットアップを行いましたか? パソコンのセットアップ(ドライバーのインストール)を行ってください。 ☞ 19ページ
	ケーブルのピンが曲がったり、折れたりしていませんか? お買い上げの販売店またはお客様ご相談センターにご相談ください。 ☞ 45ページ
	スリープ状態になっていませんか? 電源ボタンを押してください。 ☞ 12ページ
	使用 OS が合っていますか? Windows Vista、Windows XP では動作しません。 ☞ 15ページ

(次ページに続きます。)

こんなときには

ここをお調べください

1
本機がパソコン
に認識されない、
または正常に
動作しない

デバイスマネージャーでドライバーが正しく組み込まれているか確認してください。
(OSによっては、表現が一部異なる場合がありますので、ご使用 OS の表現に読み替えてください。)

1 ●Windows 8.1の場合

スタート画面の左下の下矢印をクリックして、「Windows システムツール」の [PC] を右クリックし、[プロパティ] をクリックする

●Windows 8の場合

スタート画面の何もないところで右クリックし、[すべてのアプリ] をクリックして、「コンピューター」を右クリックし、[プロパティ] をクリックする

●Windows 7の場合

[スタート] → [コンピューター] を右クリック → [プロパティ] を選択する

2 [デバイスマネージャー] を選択する

インストール後、本機がパソコンに接続されると下記のように表示されます。



こんなときには

ここをお調べください

2

画面が投影
されない

電源ボタンがオレンジ色点灯になっていませんか？

電源ボタンがオレンジ色点灯の場合、スタンバイ状態です。電源ボタンを押して緑色点灯にし、投影モードにしてください。

☞ 24 ページ

電源ボタンがオレンジ色点灯、明るさ調整ボタンと投影反転ボタンが白色に点滅していませんか？

高温保護（サーマルダウン）動作状態になっています。

☞ 27 ページ

電源ボタンが赤色に点灯したあと、再起動がかりませんでしたか？

バスパワー供給不足状態になっています。

☞ 26 ページ

3

明るさ調整で
明るくならない

明るさ調整ボタンと投影反転ボタンが白色に点滅していませんか？

高温時の光量低下動作状態になっています。

☞ 27 ページ

4

本機が温かい

故障ではありません。

本機が異常に高温になる場合は、USBケーブルを外し、お買い上げの販売店またはお客様ご相談センターにご相談ください。

☞ パソコン本体の『取扱説明書 基本ガイド』

必要なとき

故障かな!?と思ったら

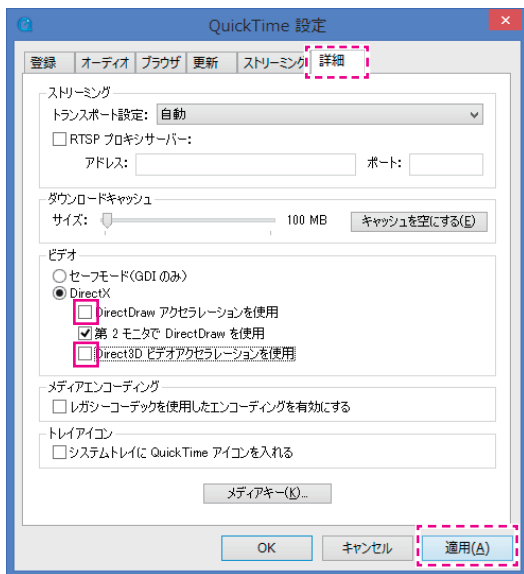
こんなときには

ここをお調べください

5 QuickTimeの再生で画面がフラッシュする

QuickTimeの設定内のビデオアクセラレーションを使用しないよう設定してください。

- 1 QuickTimeの[編集]→[設定]→[QuickTimeの設定]をクリックし、[QuickTimeの設定]画面で[詳細]タブをクリックする
- 2 [ビデオ]の[DirectX]で[DirectDraw アクセラレーションを使用]と[Direct3D ビデオアクセラレーションを使用]のチェックを外す



- 3 [適用(A)]をクリックする

こんな疑問や質問があったら

本機についての疑問は、「故障かな!?と思ったら」を先にお読みください。
(☞ 33～36ページ)

Q 壁紙しか投影
されないのですが？

A パソコンの初期状態は、「拡張」モードになっています。「複製」モードに変更してご使用ください。
☞ 28ページ

Q 投影画像の
ピントが合わないの
ですが？

A 投影距離を確認し(0.37～2.22 m)、
フォーカスレバーをスライドさせてピントを合
わせてください。
☞ 25ページ

Q スタンバイ状態
でしばらく放置
していたら、すべて
のボタンが消えたの
ですが？

A スリープ状態になっています。
電源ボタンを押すことでスタンバイ状態に復帰
します。
☞ 12ページ

Q 投影中に明るさ
が落ちたら？

A 本機の内部温度が高温になり、光量低下動作
状態になっています。
本機からUSBケーブルを抜き、本機の内部温度
が下がったらUSBケーブルを接続してください。
☞ 27ページ

Q 電源ボタンが
赤色点灯した後、
再起動したら？

A パソコンのUSBポートからの電源供給能力が
不足しています。常時給電機能付きのUSBポート
に接続してください。
常時給電機能付きのUSBポートに接続し直さずに
電源ボタンを押すと低輝度で投影しますが、それ
でも電源ボタンが赤色に点灯した後、再起動する
場合は使用できません。
☞ 26ページ

こんな疑問や質問があったら

Q 明るさ調整が2段階(中/低)にしか切り替わらない。

A パソコンのUSBポートからの電源供給能力が不足しています。常時給電機能付きのUSBポートに接続してください。
常時給電機能付きのUSBポートに接続し直さずに明るさ調整を「高」に切り替えると、一度電源ボタンが消え、その後オレンジ色に点灯します。この状態で電源ボタンを押して電源をONにすると、明るさ調整は2段階(中/低)にしか切り替わりません。

Q 本機をパソコンに接続したら、パソコンの画面が点滅するのですが？

A パソコンが本機を認識する際に、パソコンの画面が暗くなったり、点滅したりする場合がありますが故障ではありません。

Q 投影画像が台形になるのですが？

A 本機は、台形補正機能を搭載していません。三脚などを使用して、設置高さや投影角度を調整してください。

Q ビデオ映像が投影されないのですが？

A プレイヤーソフトやコンテンツによっては「著作権保護」機能により映像が投影できない場合があります。

Q 動画の再生映像がスムーズな動きにならないのですが？

A パソコンの性能によっては、再生動画のビットレートが大きいと画像の再生がスムーズに行えない場合があります。

Q 再起動したら、表示モードが変わったのですが？

A 故障ではありません。
表示モードを再設定してください。

Q ノートパソコンのカバー（ディスプレイ）を開閉したら、表示モードが変わったのですが？

A 故障ではありません。
表示モードを再設定してください。

Q スタンバイ（休止）状態から復帰したら、表示モードが変わったのですが？

A 故障ではありません。
表示モードを再設定してください。

Q 画像が投影されなくなったのですが？

A USBケーブルを抜き挿しして、本機を再起動させてください。

Q 動画再生ソフトによっては映像が投影できないのですが？

A 本機は下記の動画再生ソフトに対応しています。
PowerDVD / WinDVD / RealPlayer /
Windows Media Player / VLC Media Player
上記の動画再生ソフトをご使用ください。

BDMV	Blu-ray Disc Associationが策定したBD仕様のひとつです。映画など、主に家庭用ビデオソフトをBlu-ray Discに記録する仕様で、再生地域ごとの著作権保護機能があります。
CPU	Central Processing Unit の略で、中央演算処理装置のことです。
Direct3D	Direct3DはDirectXに含まれるAPIのひとつで、三次元のグラフィックをレンダリングするために使用され、ハードウェアアクセラレーションをサポートするので高速での描画が可能です。
DirectDraw	DirectDrawはDirectXに含まれるAPIのひとつで、二次元のグラフィックをレンダリングするために使用されます。
DirectX/ Microsoft DirectX	Microsoft Corporationが開発したゲームやマルチメディア処理用のアプリケーションプログラミングインターフェース(API)の集合で、高品質の3Dグラフィックス表示などを実現しています。
DLP	DLPとは、デジタルミラーデバイス(DMD)を用いた映像表示システムのことでDigital Light Processingの略です。DLPはTexas Instruments Incorporatedの登録商標です。
DVD-Video	DVDフォーラムによって規格化された、DVD仕様のひとつです。映画など、主に家庭用ビデオソフトをDVDに記録したもので、再生地域ごとの著作権保護機能があります。
DXVA	DirectX Video Accelerationの略でDirectXの拡張機能のひとつで、ビデオ・コーデック(圧縮・伸長など)を、より速く処理するために、ハードウェアアクセラレーションを使用するインターフェースです。
GPU	Graphics Processing Unitの略で、画像処理を行う装置のことです。

HDCP	High-bandwidth Digital Content Protectionの略で映像再生機器からディスプレイなどの表示機器に、デジタル信号を送受信する経路を暗号化する著作権保護技術のひとつです。
HDMI	High-Definition Multimedia Interfaceの略で、映像・音声をデジタル信号で伝送する、HDCPなどの著作権保護機能を持った通信インターフェースの規格です。
OpenGL	Open Graphics Libraryの略で、二次元と三次元のグラフィックスが両方扱える、アプリケーションプログラミングインターフェースです。
USB	Universal Serial Busの略で、各種の周辺機器とパソコンを接続するための業界標準規格です。
USB2.0	USB2.0は、USB-IF (USB Implementers Forum) によって制定された、USB 1.0/1.1 上位互換の高速なUSBインターフェースです。データ転送は最大でUSB 1.1 の約40倍となります。
USB3.0	USB3.0は、USB-IF (USB Implementers Forum) によって制定された、USB2.0 上位互換の高速なUSBインターフェースで、データ転送は最大でUSB2.0の約10倍となり、電源供給能力も強化されています。
USB バスパワー	パソコンのUSB ポートから供給される電源を使用して、周辺機器を動作させる方式のことです。

アスペクト比	表示画面の幅と高さの数値比率です。 画面アスペクト比とも呼びます。
解像度 (画面解像度/ 表示解像度)	画面を構成する総画素数を、解像度(画面解像度、表示解像度)と呼び、水平方向と垂直方向の画素数で表します。
拡張/拡張表示/ 拡張モード	パソコンの画面表示領域を拡張し、パソコンのモニターと2台目のディスプレイ(本機)に分けて画面を分割表示させる機能です。
コントラスト比	表示画面の白を表示したときの輝度と、黒を表示したときの輝度の比率です。
複製/複製表示/ 複製モード	パソコンのモニター表示画面と同じ画面を、2台目のディスプレイ(本機)に表示させる機能です。
ルーメン (単位:lm)/ ANSIルーメン	プロジェクターの明るさを示す指標です。 ANSIルーメンは、米国国家規格協会が定めた条件に基づいて算出される、プロジェクターの光源の発する光束の単位です。

仕様

使用環境	温度 5℃～35℃ 湿度 20%～80% (結露なきこと)
保存環境	温度 -10℃～50℃ 湿度 20%～80% (結露なきこと)
本体外形寸法	102 (幅)×60 (奥行き)×22 (高さ) mm
本体質量	約110 g
電源	USBバスパワー：専用USBケーブル(付属)
消費電力	9 W(最大)/1.5 W(スタンバイ時)
対応ポート	常時給電機能付きUSBポート
専用USBケーブル	ケーブルの長さ：約0.65 m(コネクター部を含む) 質量：約67 g
DLPチップ	素子サイズ：0.3インチ 表示方式：DLP®方式 チップ1枚
アスペクト比	16：9
解像度(DLP)	WVGA(854×480)
明るさ	三段階切替 高(50ルーメン)/中(40ルーメン)/低(25ルーメン)
コントラスト比	1000：1
投影角度	オフセット100%
投影サイズ/投影距離	10～60インチ/0.37～2.22 m
設置形態	水平使用、スタンド使用、三脚使用
DirectX ^{*1}	DirectX11, 10, 9, DXVA, DirectDraw, Direct3D/ OpenGL/GDI+

※ 製品の定格およびデザインは、改善などのため、予告なく変更する場合があります。本機はBD(BDMV)などの高精細映像伝送に使用されている、HDCP(HDMIなどに使用されています)などの著作権保護機能には対応していません。

*1 DirectXのタイプによっては、投影表示モードに制限がでる場合があります。Full Screenでは投影できない場合があります。

仕様

本機が対応可能なパソコンの表示解像度

表示解像度	拡張表示モード	複製表示モード	本機のみ
1366 × 768	○	○	○
1360 × 768	—	○	—
1280 × 800	○	○	○
1280 × 768	—	○	—
1280 × 720	○	○	○
1280 × 600	—	○	—
1024 × 768	○	○	○
800 × 600	○	○	○
854 × 480	○	—	○
640 × 480	—	○	—

保証とアフターサービス

パソコン本体の『取扱説明書 基本ガイド』をご覧ください。

さくいん

— アルファベット順 —

B

BDMV 40

C

CD-ROM 9

CPU 40

D

Direct3D 40、43

DirectDraw 40、43

DirectX 40、43

DisplayLink Graphics
Adapter Driver 16

DLP 40、43

DVD-Video 40

DXVA 40

F

FLIP (投影反転ボタン) 12、24

FOCUS (フォーカスレバー)
..... 12、25

G

GPU 40

H

HDCP 41

HDMI 41

I

I/F (インターフェースカバー)
..... 13

O

OpenGL 41

U

USB 41

USB2.0 41

USB3.0 41

USBケーブル 9、23

USBコネクタ 13

USBバスパワー 41

— 五十音順 —

あ

明るさ調整ボタン.....	12、24
アスペクト比.....	42、43
アフターサービス.....	45
インジケーター機能.....	26
インターフェースカバー [I/F]....	13
お手入れ.....	32

か

解像度.....	30、42、43
拡張モード.....	28、42
高温保護 (サーマルダウン) 動作状態.....	27
光量低下動作状態.....	27
コントラスト比.....	42、43

さ

三脚取付部.....	13
三脚用スペーサー.....	9、11
仕様.....	43
使用許諾書.....	6
スタンド.....	13
スタンバイ状態.....	24
ストラップ取付部.....	13
スリープ状態.....	12、26
接続.....	23
セットアップ.....	17

た

対応パソコン環境.....	8
ディスプレイ ドライバーソフト.....	16、19
通風孔.....	12、13
電源ボタン.....	12、24
投影サイズ.....	11
投影反転ボタン [FLIP].....	12、24
投影レンズ.....	12

は

バスパワー供給不足状態.....	26
表示モード.....	28
フォーカスレバー [FOCUS]	12、25
複製モード.....	28、42

ま

メニュー画面.....	17
-------------	----

ら

ルーメン.....	42
-----------	----

パナソニック株式会社 ITプロダクツ事業部

〒570-0021 大阪府守口市八雲東町一丁目10番12号

© Panasonic Corporation 2012-2013

SS1012-1093
P-2013-0679